

みやぎハイスクール通信

県立高校の旬な情報を毎月お届けします。各高校の魅力的な取組の情報が満載です。中学生の皆さんの進路選択にぜひご活用ください。

マナーアップ通信、部活動やボランティア活動などの各学校の特色ある取組、学校紹介、コラム、お知らせなどをお伝えします。

9月号の目次

- | | | | |
|------------|---------------|------------|------------|
| 1 マナーアップ通信 | (8) 岩出山高校 | 3 学校紹介 | 4 コラム |
| 南郷高校 | (9) 加美農業高校 | (1) 白石工業高校 | 仙台東高校 |
| 2 特色ある取組 | (10) 涌谷高校 | (2) 名取高校 | |
| (1) 白石高校 | (11) 登米総合産業高校 | (3) 古川高校 | 5 お知らせ |
| (2) 蔵王高校 | (12) 岩ヶ崎高校 | (4) 松山高校 | (1) 村田高校 |
| (3) 柴田高校 | (13) 石巻北高校 | (5) 築館高校 | (2) 柴田農林高校 |
| (4) 泉高校 | 飯野川校 | (6) 迫桜高校 | (3) 仙台第三高校 |
| (5) 宮城第一高校 | (14) 田尻さくら高校 | (7) 石巻北高校 | (4) 利府高校 |
| (6) 宮城野高校 | (15) 東松島高校 | | (5) 第二工業高校 |
| (7) 松島高校 | | | |

1 マナーアップ通信

南郷高校 <南郷高校におけるマナーアップの取組>

南郷高校では、生徒の生活全般にわたってマナーアップを図るため、年間を通して次のような活動を実施しています。

○挨拶運動の実施

毎月3日間の予定で、校門・昇降口において生徒会役員・代議員・風紀委員等による全校生徒への声掛け運動を実施しています。また、挨拶運動で気付いたことは朝のHRで生徒が報告し、学校全体での挨拶やマナーの意識の向上を図っています。

○街頭指導の実施

毎月中旬に、学校周辺及び校門において教員・交通安全委員が、生徒の登校の様子を確認しながら、バイク・自転車の利用状況を確認しています。

○バイク実技講習の実施

近隣の自動車学校に依頼し、バイク点検と正しいバイクの乗り方を講習していただき、車体の不備や交通ルール・マナー等を指導いただいています。

○PTA登校時一声運動の実施

登校時の様子を保護者の方にも見ていただき、保護者・教員・生徒が連携して挨拶運動を実施しています。今年は9月11日～9月13日に実施しました。



2 特色ある取組

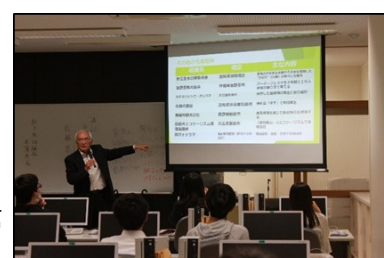
(1) 白石高校 <M&Tタイム>

本校では、総合的な探究の時間を「M&Tタイム」（「学び」のM, 「問い」のT）と呼び、「課題研究」を中心に、「研究する力」「書く力」「表現する力」を身に付けます。

研究テーマは、地元である白石、仙南地域及び宮城県が抱えるさまざまな地域課題や、現代社会を取り巻くさまざまな諸課題に対し、地元自治体や教育機関、民間企業等の支援を受けつつ、「地域的課題」「国際的課題」の二つの視点による課題の解決を目指します。特に「国際的課題」では”No one will be left behind”（誰も置いてけぼりにしない）をキャッチコピーとした「SDGs（Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」を扱い、これから私たちの社会をどのように改善できるのか、達成できるのかを考えます。1・2年次合同の縦割りグループ班で調査・研究し、昨年度はその成果を校内外において様々な形式で発表が行われ、東北マイプロジェクトアワードに出場する班もありました。

AIやロボットには取って代わることができない人間性や世界を観る眼、信念や表現力を養い、人と関わり、社会で確かに生き抜く力を身に付ける白石高校生です。中学生の皆さんも、いっしょにM&Tタイムで学んでみませんか？

<学校のホームページはこちらです> <https://hakko.myswan.ed.jp/>



(2) 蔵王高校

<「福祉」の授業が充実～「介護職員初任者研修」の資格取得を目指して！>

蔵王高校では、高齢化社会に対応し、地域に貢献できる人材の育成を目指して、2年生から選択科目として「福祉」の授業を設定しています。2、3年生で介護職員初任者研修の科目を学び、修了試験に合格すると資格を取得することができます。H29年度卒業生では9人、H30年度は8人が修了し、それぞれ福祉施設などに就職をしました。授業で基礎的な生活支援技術を学び、夏休みには、施設実習や訪問介護の同行実習を体験します。実際の介護の現場で得られる学びは、貴重な財産です。

また、蔵王町や白石市などの福祉施設で、度々ボランティア活動を行っています。8月の「ざおうの杜」夏まつりでは、茶道部、華道部、自然科学部そしてJRC部等がボランティアとして高校生の力を大いに発揮しました。



<今後の主な学校公開行事>

- 10月26日（土）あすなる祭（文化祭）
- 11月 5日（火）～8日（金）公開授業期間
- 1月24日（金）学習発表会
（ございんホールにて）

<学校のホームページはこちらです> <https://zao-h.myswan.ed.jp/>

(3) 柴田高校 <体育科の取組>

柴田高校は、普通科とともに体育科を有し、陸上競技、柔道、剣道、体操競技、ウエイトリフティング、水球、硬式野球の7競技を強化指定とし、優れた成績を収めています。今年度のインターハイ（全国大会）では、ウエイト部・柔道部・陸上競技部3つの部活動において、のべ43名が出場し、下表の通り、個人8名、団体1つが入賞を果たしました。県内におけるインターハイ入賞者の25%は柴田高校生が占める大活躍の結果となりました。

また、硬式野球部は夏の県大会では2年連続でベスト4まで進出しました。引き続き甲子園出場という「夢実現」を目指します。

【全国大会 入賞一覧】

陸上競技女子100m	3年三浦 由奈	3位入賞
女子200m	3年三浦 由奈	5位入賞
柔道 男子81kg級	3年菅原 幸大	3位入賞
ウエイト男子61kg級	3年藤沼 優人	3位入賞
73kg級	3年太田 頼暉	7位入賞
81kg級	2年佐々木 柁	3位入賞
学校対抗		3位入賞
女子59kg級	3年瀬戸 櫻子	8位入賞
76kg級	3年薄木 優那	2位入賞

<お知らせ>

9月29日（日）に第2回柴田高校オープンキャンパス（体育科）を開催します。詳しくは本校のHPをご覧ください。皆様のお越しをお待ちしています。

<学校の公式ホームページはこちらです> <https://sibata.myswan.ed.jp/>

柴田高校生の活躍



(4) 泉高校 <2019年度 英語科発表会>

令和元年8月27日（火）に仙台市泉区にある仙台銀行ホールイズミティ21において、多くの来賓、保護者の参加のもと、英語科発表会が盛大に開催されました。

この発表会は、英語科に在籍する全学年の生徒が、当日の運営から発表までの一切を行うものです。発表会は、スピーチ（弁論）、レシテーション（暗唱）、ショーアンドテル（物を見せて発表）、プレゼンテーション（発表）、スケッチ（劇）、ディバート（討論）などです。

どの生徒もみな、生き生きとした表情で日頃の学習の成果を存分に発揮していました。

<学校のホームページはこちらです>

<https://izumihigh.myswan.ed.jp/>



(5) 宮城第一高校 <国際交流を推進しています！>

本校では「魅力ある学校づくり」の一環として、他国の文化に対する理解とそれを尊重する態度の育成を目指した国際交流に大いに力を入れています。創立120周年事業の一環として、2017年12月に、イギリス・ロンドンにあるシティ・オブ・ロンドン・フリーメンズ・スクール（CLFS）と姉妹校締結を行い、翌年には選抜された生徒9名が英国を訪問し、相手校の高校生と交流を深めてきました。CLFSからは来年10月に生徒が本校を訪問する計画です。また、今年4～5月には2、3年希望生徒10名がアメリカ・カリフォルニア州リバサイド市を2週間にわたり訪問し、現地の高校での授業体験やホームステイを通して実りある短期研修を行いました。一方、10月にはオーストラリアのEpping Boys High Schoolの生徒36名が本校を訪問し、授業や秋季体育大会などで本校生徒と交流する予定です。さらに2年次生は12月に選択型の「研修旅行」があり、約110名の生徒が台湾で研修を行います。特にこれまでに何度も学校間交流を行ってきた国立台南第一高級中学（台南市）を訪問し、探究活動の紹介などを通してコミュニケーションを図り、お互いの見識を高め交流を深める計画を立てているところです。



このように、宮城一高は国際社会の平和と発展に貢献できるグローバルな人材の育成を目指して、異文化との積極的な交流を通して視野を広げるとともに、自国の文化を改めて理解することにつながる事業を幅広く行っています。そして、生徒自身の体験を重視した、充実した国際交流をこれからも推進していきます。

<学校のホームページはこちらです> <https://miyaichi.myswan.ed.jp/>

(6) 宮城野高校 <第23回卒業制作展>

本校は毎年秋に、美術科・総合学科美術系列3年次の生徒による卒業制作展を開催しております。23回目を迎える今回、各方面からの温かいお力添えにより開催できますことを一同ありがたく思い、それを励みに努力を重ねております。

自律的で積極的な自由を重んじる宮城野高校の校風。この卒業制作展もその精神に基づいて「生徒主体」で運営されます。企画運営から、ポスター・パンフレット等のデザイン、広報活動まで生徒自身が行います。そして同時に、一人ひとりが自分の作品に向き合い、制作していかねばなりません。作品に向き合うということは、時に根源的な問いへのコミットを迫ります。高校生の時にそのようにして悩み、しかし互いに励ましあいつつ、みんなで物事に取り組むという経験ができる卒業制作展は、私たちにとってとても意義深いものです。

加えて、足をお運びいただくお客さまに喜んでいただくことも、卒業制作展にとって大切なことです。今回の卒業制作展のテーマは「PASSPORT」です。このテーマには、私たちそれぞれがこの卒業制作展を「夢への一步」＝「未来への切符」にして、将来を拓いていこう、という思いが込められています。この卒業制作展「PASSPORT」がお客さまにとっても、何かを考えるきっかけや将来の喜びに繋がる展覧会になれば、と願っております。11月12日（火）から11月17日（日）まで仙台市宮城野区文化センターにて開催しております。ぜひお越しください！



(文責) 卒業制作展実行委員長

<学校のホームページはこちらです> <https://miyagino.myswan.ed.jp/>

(7) 松島高校 <本校夏恒例 ホテル実習・販売実習！>

本校観光科恒例の実習が、7月の猛暑の中行われました。

2年生の「ホテル実習」は7月9日（火）から30日（火）の約1ヶ月間、宮城県内のホテル・旅館で実施されました。74人の生徒が授業で学んだことを生かし、観光業界で働くスペシャリストから接客に関する知識と技術を学びました。

1年生の「販売実習」は7月16日（火）から30日（火）までの2週間、松島、塩釜、仙台の観光関連施設で実施されました。80人の生徒が、販売員としての基礎となる態度や身だしなみ、言葉遣いなどを学びました。

本校観光科は、観光を素材とする体験的な学習を通して、人との関わりの中からコミュニケーション能力やおもてなしの心を学びます。地元活性化のために即戦力となる人材を育て、社会に貢献できる人間の育成を目指しています。



1年販売実習の様子
(さかな市場にて)



2年ホテル実習の様子
(佐勘にて)

<学校のホームページはこちらです> <https://matsushima-h.myswan.ed.jp/>

(8) 岩出山高校 <「岩高短歌～ワタシタチノウタ～」に気持ちを乗せて>

岩出山高等学校では毎月、全生徒がお題に沿って短歌を詠む、「岩高短歌」という取組を行っています。昨年度は、菅原濤さんの短歌が全国コンクールに入選し、その快挙に沸きました。今秋の北海道・東北大会は函館大会で、本校からは2名が出場します。短歌に気持ちを乗せ、心の機微を研ぎ澄ませる生徒達の短歌をご紹介します。

第三十三回全国高等学校文芸コンクール・短歌部門入選

ゆるやかに絶えず流れる川風が背中を押しゆくぼくは草舟

二年 菅原 濤さん（古川学園中学校）

第二十回全国高等学校文化連盟 北海道・東北文芸大会（福島大会）出場

秋時雨のローファーに露の湿りつつ秋桜群れる沿道を行く

三年 氏家 鉄朗さん（古川中学校）

第十五回宮城県高等学校文芸コンクール 短歌部門入選

きらきらと動く緑の隙間から光の筋の眩しく差しぬ

二年 佐々木 愛梨さん（岩出山中学校）



「岩高短歌～ワタシタチノウタ～」をもっと知りたいという方は、本校HPまで。

<学校のホームページはこちらです> <https://iwadeyama-h.myswan.ed.jp/>

(9) 加美農業高校 <様々な交流活動があります>

本校は120年の歴史をもつ農業高校で、実体験を重視し、様々な活躍の場があります。本校には、農業科、農業機械科、生活技術科の3つの学科があり、学習を通して得られた知識や技術を活かした特色ある活動が展開されています。

保育交流会もその一つで、大崎市の「えがおの保育園」の園児が年4回来校し、「搾乳体験」「調理体験」「リンゴ狩り」「絵手紙体験」「裁縫体験」等を行っています。農業体験や交流活動を通して、生徒と園児が相互に学び合う特色ある教育活動です。7月には、園児13名が来校し、農業科畜産専攻の2年生と生活技術科の2年生とともに、搾乳体験と牛乳を使ったバター作りを行いました。



この他にも、近隣の小中学校の児童・生徒を招いて、自然豊かな校地を活かした生き物調査、機械工作体験、動物触れ合い体験、生徒による幼稚園・小中学校への出張講義も行っています。

以上のような農場を中心として行われる交流活動は、「食と命・環境」について学んでいる本校生徒が参加者と交流することで日頃の学習成果を発揮し、さらなる深い学びへとつながっています。

本校は「農業経営者育成教育をとおして自立した有為な人材を育成する」を学校の経営目標としています。

<学校のホームページはこちらです> <https://kamino-h.myswan.ed.jp/>

(10) 涌谷高校 <1日体験入学開催のお知らせ>

涌谷高校では、9月28日(土)9時から、生徒・保護者を対象とした1日体験入学(オープンキャンパス)を開催します。

今年の生徒会のテーマは、「Be positive and try anything~舞い上がり 空高く~」です。この言葉には、生徒一人ひとりが、学習・部活動・学校行事に前向きに取り組んでいく姿をイメージしています。こうした私たちの思いを1日体験入学(オープンキャンパス)に参加して感じ取ってください。

当日は、数々の実績を誇る音楽部の演奏からスタートします。そして、各学年の涌高生からの熱いメッセージや情報処理部が作成した学校案内DVDの視聴、さらに、お待ちかねの体験授業や部活動見学と、魅力的な企画を通じて“涌谷高校の今”を存分に体感していただきたいと思っています。



体験授業(音楽)の様子

多くの皆さんの御来校を心からお待ちしております! 申込みは、宮城県教育委員会や本校のHPでご確認ください!!

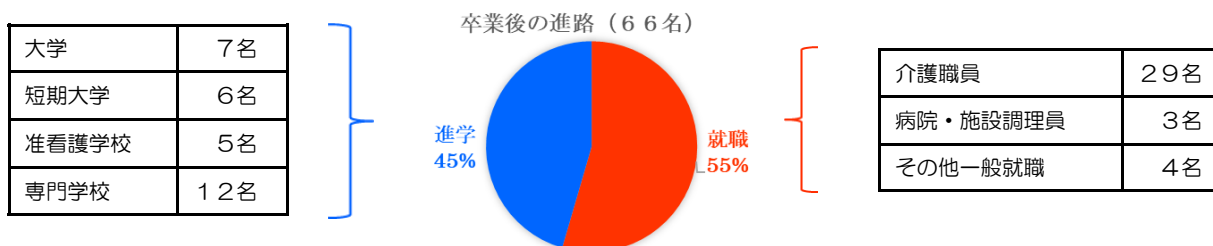
<学校のホームページはこちらです> <https://wakuya-h.myswan.ed.jp/>

(11) 登米総合産業高校 <福祉科の取組>

○地域で活躍する先輩たち

開校から4年が経ち、福祉科から66名の卒業生が巣立ちました。就職先のうち登米市内及び県内の介護職員が41%と最も多く、次いで病院や福祉施設の調理員で、ほとんどが福祉に関する職に就いています。進学では保育関係の大学短大専門学校が最も多く、次いでリハビリ関係や准看護学校の医療系に進学しています。

[平成29・30年度卒業生進路状況]



○介護福祉士国家試験

平成29年度は30名が受験し、20名が合格しました。(合格率67%)

平成30年度は25名が受験し、19名が合格した上、卒業生4名が合格しました。(合格率76%)

詳しい学校・学科の学習内容につきましては、本校または高校教育課のホームページよりご確認ください。

<学校のホームページはこちらです>

<https://tomesou.myswan.ed.jp/>



(12) 岩ヶ崎高校 <くりこま山車祭り 手踊りパレード参加>

岩ヶ崎地区で毎年7月下旬の土・日に開催される「くりこま山車祭り」は、藩政時代から300年以上も続く地域の伝統行事です。9台の山車が町中を練り歩く他、鳥舞・お囃子・手踊り・YOSAKOI 演舞等も行われ、多数の観光客を集める一大イベントとなっています。

平成23年まで、本校では校内に「山車祭り実行委員会」が組織され、毎年生徒たちの手によって製作した山車をもって山車の巡行に参加していましたが、それ以降は参加していませんでした。

しかし、昨年より「栗駒婦人会」の皆様の協力と指導の下、「手踊り隊」を結成し、以前とは形を変えて祭りに参加することになりました。夏休みの暑い中、婦人会の方々には踊りの練習のためにご来校頂き、本番に備えました。今年も男子は「岩高ハッピー」、女子は「浴衣」を着て、汗だくになりながらも元気に踊ってきました。

人口減少に伴い、伝統行事の担い手が少なくなる中、本校生に求められる期待は大きくなっています。地域の伝統を絶やすことなく後世に伝えることを目的とし、来年以降も元気に参加したいと思っています。



<学校のホームページはこちらです> <https://iwagasakikou.myswan.ed.jp/>

(13) 石巻北高校飯野川校 <技能審査等の成果の単位認定>

本校では、学校外での学修の成果が卒業に必要な単位の一部として認定され、本来4年間で卒業するところを3年間で卒業する三修制を希望する生徒が増えています。前回(8月)はインターンシップの様子を紹介しましたが、今回は学校設定教科「社会体験」・同科目「職業訓練」の中の①ガス溶接技能講習、②アーク溶接技能講習、③フォークリフト運転講習、④石巻高等技術専門校での体験学習の様子を写真で紹介いたします。※上記①～④を修了すると、それぞれ各1単位が認定されます。



①ガス溶接講習



②アーク溶接講習



③フォークリフト講習



④石巻高等技術専門校での実習 左から「木工科」「金属加工科」「自動車整備科」



<学校のホームページはこちらです> <https://i13-hama.myswan.ed.jp/>

(14) 田尻さくら高校 <田尻さくら高等学校の3大イベント>

本校では、文化的・体育的行事として、6月に開催している球技大会、10月のさくら高祭、11月さくらスポーツ祭と、3つの大きなイベントがあります。

体育的行事である球技大会とさくらスポーツ祭は、時期と内容を分けて行い、今年度行われた球技大会では、個人種目として卓球、バドミントン、団体種目としてバスケットボール、フットサル、ドッジボールが行われました。生徒一人ひとりが、全力を振り絞りながら頑張った球技大会となりました。

昨年度のさくらスポーツ祭では、そうきんがけリレー、玉入れ、綱引き、長縄跳びなどが行われました。今年度も同じように開催が予定されているため、「スポーツの秋」の名にふさわしい良い汗が流せそうです。



今年度の球技大会



昨年度のさくらスポーツ祭

<学校のホームページはこちらです> <https://tajiri-hs.myswan.ed.jp/>

(15) 東松島高校 <演劇特別授業が行われました>

7月23日(火)から26日(金)の4日間、東京演劇アンサンブルの劇団員の方々5名を講師に迎え、文化庁主催事業である「演劇特別授業」が行われました。この授業は毎年40名ほどの希望生徒が、プロの劇団の方々のご指導の下、4日間で一つの劇を完成させるものです。

開校2年目から続き、14回目となった今年の演題は『コーカサスの白墨の輪』でした。

今年から新たに募集した照明・音響スタッフ生徒も含めた参加生徒は、5班に分かれ、各班担当の場面を、劇団の方にアドバイスをいただきながら練習し、表現力や演技力を磨きました。また、最終日には公演会が行われ、保護者、地域の方々、卒業生など多くの皆様にご来場いただき、生徒一人ひとりの個性あふれる演技をご覧いただきました。

参加した生徒からは、「周りの人たちが自分を支えてくれた」「とても充実した4日間だった」「やる機会があったことに感謝したい」などの感想が聞かれ、一人ひとりの成長と充実感が得られた4日間でした。



宮城県東松島高等学校HP



<学校のホームページはこちらです> <https://higashi-matsushima.myswan.ed.jp/>

3 学校紹介

(1) 白石工業高校 <やりたいことが見つかる学校>

白石工業高等学校は、専門教科を中心に学びつつ、普通教科も学べるため、「たくさんの進路の中から自分のやりたい事を見つけたい」という意欲のある人から、「すでに自分の将来の夢を持っている」という目標のある人まで、生き生きと活動できる学校です。普通高校との大きな違いの一つとして、工業高校には、普通科の先生方とは別に、各科専門の先生方がいます。どの科の先生方も熱心にご指導していただき、専門教科の勉強はもちろんですが、人との接し方や礼儀など、生きていく上で大切なことを学ぶことができましたと私は生徒の一人として感じています。

今年度も10月に本校の文化祭(通称白工祭)が行われます。一般公開日は10月26日(土)です。白石工業の魅力を感じられる良い機会ですので、是非、足を運んでみてください。

工業高校独自の行事には、男女問わずに活躍できるものがたくさんあります。少しでも興味が湧いた方はぜひ白石工業高等学校への入学をよろしくお願いします。



<学校のホームページはこちらです> <https://shiroishi-kougyou.myswan.ed.jp/>

(2) 名取高校 <新体操インターハイ結果報告>

我が名取高校新体操部は、今年3月の全国選抜で団体7位、個人総合で遠藤那央斗君（3年）が準優勝を果たしており、インターハイでのさらなる上位入賞を目標に日々練習に取り組みました。個人総合では遠藤君が初優勝を目指し、団体も振付に「手話」を取り入れるなど、新たな試みに挑戦しました。結果は、遠藤君が個人総合9位、団体10位という成績でした。僅かなミスはあったものの概ね良好な出来でしたが、周囲のレベルも高く、近年まれに見る僅差で勝敗が分かる試合となり、優勝は果たせませんでした。演技の中で手話に取り組んできたことへの周囲の評価は、予想以上に高く、多くの取材を受けるなど観客の印象に残る演技はできたと思います。順位のみならず、想いを伝える姿勢が人を動かす力になるということ、強く学ぶことができた貴重な大会となりました。



<学校のホームページはこちらです> <https://natori-h.myswan.ed.jp/>

(3) 古川高校 <古高の祭り・祭り>

○文化祭

7月19日（金）～7月20日（土）の2日間、「古高祭」が開催されました。今年は18日の前夜祭に始まり、昨年度よりも人数の増えた仮装パレードによるPR行進も行われました。暑い中ではありましたが、今年も手の込んだ仮装が町ゆく人々の目を引き、街を訪れた人々を楽しませていました。今年は「0話から始まる古高祭」というテーマを掲げ、実行委員会が自らポスターを作成するなど、例年にない意欲的な取組の姿勢のもと、各参加団体も全力で取り組み、大いに盛り上がりました。

20日の一般公開では、「移動市長室」と題して、伊藤康志大崎市長を古高にお迎えし、代表生徒3名と市政のあるべき姿についてトークセッションを行いました。来場して下さった一般のお客さんによるアンケート結果も非常に好評で、近年にないイベントとなりました。また、合唱部、演劇部のステージ発表をはじめ、作品展示や実験、模擬店にはたくさんの方が集まり、大盛況の中終わることができました。

○体育祭

夏休みが明ける8月の末には、古高の「体育祭」がやってきます。8月29日、30日の2日間に渡って開催されました。男子サッカー、男女バレーボール、男女バスケットボール、女子ドッチボールの球技のほか、クラス対抗リレー、障害物競走が企画されましたが、あいにくの荒天のためトラック競技の中止が余儀なくされ、昨年度に引き続き屋内での長縄跳び競技に変更となりました。どの競技も各クラス熱心な応援に囲まれ、白熱した試合の連続でした。特に、3年生がこの大会にかける想いは強く、例年になく3年生の強さが目立ちました。総合上位には軒並み3年生のクラスが名を連ね、「最後の行事」を心ゆくまで楽しんだようでした。

○東北大会、国体出場

今年の古高は、部活動でも大いに活躍しています。

東北大会には、合唱部、陸上部、ソフトボール部、囲碁将棋部
全国総合文化祭には、合唱部

国体には、ソフトボール部の出場が決まっています。

<学校のホームページはこちらです> <https://furuko.myswan.ed.jp/>



古高祭 仮装パレードの様子



雨天にめげずに長縄跳び!!
3年生圧勝!!!

(4) 松山高校 <ほっこりカフェについて>

今年度、本校ではスクールソーシャルワーカーの先生による放課後の茶話会、通称「ほっこりカフェ」を月に1回開催しています。

毎回、参加するメンバーの会話が弾むように、カードゲームやジェンガが用意され、自由に楽しむことができます。

図書館を会場に毎回45分程度行われます。はじめはなかなか打ち解けることができなかつた生徒達も、回を重ねる毎に顔見知りになり、「ほっこり繋がり」をつくるほどになりました。カフェ内でも3年生が後輩達をリードして、積極的に会話する姿が見られました。

季節によって、温かい飲み物や冷たいデザートを用意し、配膳などはみんなでを行い、協働することを学びます。

次回は10月3日に開催されます。後期に向けて参加者が増えるような呼びかけを現在検討中です。



<学校のホームページはこちらです> <https://matuyama-h.myswan.ed.jp/>

(5) 築館高校 <人のためプロジェクト>

築館高校といえば「ボランティア部」が有名ですが、それ以外にも「何か人のためになることを率先して行おう」とのコンセプトの下、生徒自らが発案して活動する「人のためプロジェクト」があります。

その活動の1つ、応援歌プロジェクトは、被災地の方々が希望をもって未来へとすすめるような歌を作ろうとの発案から始まりました。このプロジェクトで作成された復興応援歌「明日の君へ」は、震災を忘れないように、被災地の人たちがばかりでなく自分たちも様々な困難に立ち向かっていけるように、合唱コンクールを始め、様々な機会に歌い継いでいます。また、「明日の君へ」を歌い継ぐために結成された「人のため合唱団」は、8月11日に気仙沼で開催された第5回気仙沼森林フォーラムで、地元の方々ばかりでなく気仙沼を訪れた皆様の前で「明日の君へ」を披露させていただき、好評を頂戴しました。この他にも岩出山スコアコーラスアカデミーコンサートや栗原市戦没者追悼式などで発表をします。

部活動や学校行事ばかりでなく、ボランティア部や人のためプロジェクトの活動など、所属する全員が、必ずどこかで活躍できる場を見つけることができるのが築館高校です。



<学校のホームページはこちらです> <https://tukiko.myswan.ed.jp/>

(6) 迫桜高校 <福祉教養系列の活動>

福祉教養系列3年次の生徒が、秋田県立六郷高等学校を会場に開催された「第6回東北地区高校生介護技術コンテスト」に出場しました。福祉を学ぶ高校生が、課題事例に対する介護技術力を競い、様々な介護の場面において適切かつ安全に支援できる能力と態度を育成することを目的に、東北地区から8校が参加し、お互いの知識と介護技術を発揮しあいました。参加した生徒は、あらゆる課題を想定し準備を重ねてきました。緊張の中、自分たちの競技を終えた生徒からは「実際の利用者の状態に合わせて臨機応変に対応することの必要性を学ぶことができた」「利用者への具体的な指示の方法を考える良い機会となった」という感想が聞かれました。審査員からも思いやりのあふれるコミュニケーション力の高さを評価され、奨励賞を受賞することができました。



また、2年次の生徒は夏休みに「救急員養成講習」を受講しました。思わぬ災害や事故、急病になった人を病院に搬送するまでの処置として、人工呼吸・心臓マッサージ・止血・骨折の手当・AEDの使用方法など正しい知識や技術を学びました。参加した生徒からは「講習を受けたことで、いざという時に自信を持って駆け寄ることができると思う」という前向きな感想が多く聞かれました。



「誰かの役に立ちたい」「仕事にやりがいを感じたい」と感じている皆さん。どうぞ、迫桜高校福祉教養系列に見学に来てください。一緒に学びましょう。

<学校のホームページはこちらです> <https://hakuou.myswan.ed.jp/>

(7) 石巻北高校 <部活動紹介～演劇部～>

私たち、石巻北高校演劇部は、県大会出場を目指して日々頑張っています。過去には、東北大会に出場した実績もある部活動です！

活動内容は、発声や柔軟などの基礎練習、大道具・小道具の作成です。また、大会では照明や音響も担当したり、台本を書いたりします。役者としても裏方としても活躍できることが演劇部の魅力の1つです。大会前になると、とても忙しくなりますが、仲間と1つの劇を作る達成感には他の部活動にはないものです。今までにしたことのない経験をすることによって新しい自分を見つけることができます！演劇部のある高校は、石巻では少ないです。高校生である今しかできないことを石巻北高校でやってみませんか？全力で楽しむことができる、青春でできる部活動だと胸を張って言えます。石巻北高校演劇部の活躍に乞うご期待！



<学校のホームページはこちらです> <https://ishikita.myswan.ed.jp/>

4 コラム

仙台東高校 <日本・ベラルーシ友好派遣2019>

今年の夏、7月31日から8月11日まで、両国の文化を理解して相互関係の強化を目指し、東高生徒7名がベラルーシ共和国を訪れました。仙台からアブダビ経由でミンスクに到着し、スポーツ・伝統文化や舞踊・食事・民芸玩具づくり・歴史博物館や医療施設の訪問等、様々な文化を体験してきました。日本食や本校紹介のプレゼンテーションといった、東高生のパフォーマンスも好評でした。派遣された生徒は、これらの貴重な経験を活かし、次世代の国際的なリーダーになってくれると思います。

<学校のホームページはこちらです>
<https://higasi-h.myswan.ed.jp/>



5 お知らせ

(1) 村田高校 <令和元年度 村高祭『百花繚乱』>

【村田高校は、主体的に考えて行動できる力を持ち、自らの夢や希望の実現を図れる生徒を育成しています】

村田高校では、『百花繚乱』のテーマの下、下記の日程で本校の文化祭『村高祭』の一般公開を行います。村田町ではこの時期、「布袋祭り」(10/13)、「蔵の陶器市」(10/18、19、20)など、祭りが続きます。その祭りシーズンに『村高祭』は、「村高生の文化活動の充実・発展、活動を通しての創造的な人間形成、保護者や地域の交流」を目的として、村高生の文化活動を表現する展示・発表・販売が行われます。多くの方々のご来場を心よりお待ちしております。

日程 10月26日(土) 9:30~13:15

会場 宮城県村田高等学校 [柴田郡村田町大字村田字金谷1番地]

【JR「大河原駅」からミヤコーバス川崎行き「村田南町」下車 徒歩5分】

○昨年の「村高祭」から



<学校のホームページはこちらです> <https://murata-h.myswan.ed.jp/>

(2) 柴田農林高校

＜柴農にいてみよう！学校説明会・公開授業・柴農祭＞

10月5日（土）に学校説明会を開催します。学校説明会は、中学校3年生の皆さんやその保護者の方々を主な対象に行います。事前申し込みは不要です。個別相談会のほか、農場案内、柴農の全体説明もあります。合同説明会や体験入学に参加し、もっと柴農について知りたいという方はもちろん、参加できなかった皆さんもこの機会にぜひ参加してください。

10月29日（火）・30日（水）には、公開授業があります。これも事前の申込は不要です。普段の学校生活の様子をぜひご参観ください。

また、今年度は11月16日（土）に柴農祭が開催されます。例年より、1ヶ月遅い開催となりますが、生徒が心を込めて生産した農作物、ジャムなどの販売があります。さらに文化部の発表や模擬店など盛りだくさんの内容となっております。多くの皆様のお越しをお待ちしております。詳しくは本校ホームページをご覧ください。



＜学校のホームページはこちらです＞ <https://sibano.myswan.ed.jp/>

(3) 仙台第三高校

＜SSH中間報告会・授業づくりプロジェクトフォーラム＞

本校では、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校として「SSH中間報告会・授業づくりプロジェクトフォーラム」を行っています。SSHとは高等学校等が柔軟な教育課程を編成し先進的な理数系教育を行う取組です。文部科学省の指定を受けて、現在第2期3年目の取組を行っています。また、「授業づくり」とは、変化の激しい今後の社会で活躍できる人材を育成するために、SSH事業と連携した授業や、高大接続改革・高校教育改革に対応した授業、評価法の研究・開発とその実践的教育プログラムを開発する取組です。

今年は12月18日（水）に本校を会場に、これまで実践してきた成果を報告します。1、2年生の全授業に加え、本校の探究授業、外部の招聘講師による本校生を対象にした公開授業を行う予定です。さらに、午後には、学校法人桐蔭学園理事長・トランジションセンター所長の溝上慎一氏をお迎えし、ご講演を行っていただきます。

昨年度は県内外から150名の先生方にご参加いただき、本校教員と合わせ200名を超える参加者が授業を中心に、探究学習や次期学習指導要領、高大接続改革などについて活発な研究協議を行いました。今年も多数の来校者を予想しています。本校生たちも、探究活動でのプレゼン発表など、能動的に授業に参加し、深く考える一日となることでしょう。

仙台三高はこれからも教員と生徒が共に研鑽を積みながら日々学校を作り上げていきます。



○昨年度のSSH中間報告会・授業づくりフォーラムの様子

＜学校のホームページはこちらです＞ <https://sengan.myswan.ed.jp/>

(4) 利府高校 <目指せ！！日本一！！>

利府高校は、部活動が大変盛んな学校で、運動部・文化部ともに素晴らしい成績を残しています。今年の夏に南九州地方で開催された全国高校総体には、陸上競技部・ハンドボール部・卓球部（男）が出場し、熱戦を繰り広げました。また、書道部は、全国高校総合文化祭に宮城県代表として作品を出品しました。さらには、この秋茨城県で開催される国民体育大会には、ハンドボール部・バレーボール部・バスケットボール部（男）・ソフトボール部が出場します。秋にも各種新人大会・選手権・コンクールなどへの参加も予定されています。利府高校のますますの活躍にご注目ください。



【部活動支援プロジェクトのご案内】

本校では、部活動が大好きな中学生を対象に「部活動支援プロジェクト」と称し、講習会や合同練習会を開催しています。県内の中学生のみなさん、利府高校の生徒と一緒に活動してみませんか？

<学校のホームページはこちらです> <https://rifu-h.myswan.ed.jp/>

(5) 第二工業高校 <「学校見学会（オープンキャンパス）」のご案内>

11月14日（木）午後5時～午後7時30分に「学校見学会」を行います。参加対象は中学3年生と保護者、中学校教員ですが、生徒単独での参加はできません。

主な内容は、

- ①給食の試食（希望者、1食300円）、
- ②学校概要の説明（行事・学習・進路など）、
- ③学科紹介（電子機械科・電気科）、
- ④実習見学（電子機械科・電気科）、
- ⑤個別相談（希望者）となっています。

夜遅く勉強や実習に取り組む姿を実際に見ていただき、夜間定時制工業高校の学校生活や雰囲気を感じてほしいと思います。ぜひこの機会に、本校についての理解を深め、進路選択の一助としてください。

申し込み方法は、ファックスまたはEメールでお願いします。ファックス用の申込用紙は、本校ホームページまたは県教育委員会高校教育課ホームページからダウンロードし、10月23日（水）～11月6日（水）に送信してください。

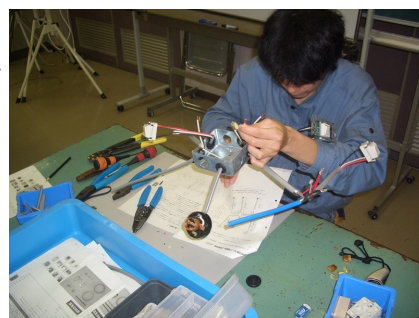
ファックス番号：022-221-5655

Eメールアドレス：m2k-openschool@od.myswan.ed.jp

<学校のホームページはこちらです> <https://m2k.myswan.ed.jp/>



実習風景（電子機械科）



実習風景（電気科）